

2022年11月11日

各位

会社名 株式会社 デンタス
代表者名 代表取締役社長 河野 恭佑
コード番号 (6174 TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役管理部長 大崎 隆
電話番号 088-657-3115

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社における最近の業績等の動向を踏まえ、以下のとおり、2022年5月13日付「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において開示した2023年3月期（2022年4月1日から2023年3月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期の連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,233	百万円 2	百万円 2	百万円 2	円銭 5.54
今回修正予想（B）	1,239	△28	△28	△28	△69.47
増減額（B－A）	6	△30	△30	△30	
増減率（％）	0.5	—	—	—	
（参考）前期連結実績 （2022年3月期）	696	△55	△47	△25	△63.40

2. 業績予想修正の理由

当社が事業を営む歯科業界及び歯科技工業界においては、国内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大が落ち着きを見せつつあるものの、依然として歯科クリニックの患者数減少に伴う歯科技工物の製作依頼の減少や歯科技工材料の販売減少等の影響が業界全体に残っており、当社の業績への影響も今後一定程度続くものと思われま

す。また、前事業年度において子会社化したアイオニック株式会社についても、主力商品であるイオン歯ブラシの販売は堅調に推移しておりますが、同じく新型コロナウイルス感染症の影響によるインバウンド需要の減少をカバーするまでには至っておりません。

そのような環境の中で当社においては、新たな収益源の獲得とその育成は喫緊の課題となっております。

そこで当社は、現在歯科クリニック向け新サービスの立ち上げ準備をしており、今後の収益の柱とすべく育成していくことを予定しております。しかし2023年3月期については主にこれ

ら新サービスの立ち上げ及び育成に向けた準備期間となり、当該新サービスによる売上高の増加は限定的であるものの、先行投資として約34百万円程度の販管費の増加を見込んでおり、利益面においては前回発表予想を下回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により見通しと異なる結果となる可能性があります。

以上